

不適合情報

2024年4月8日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	所内蒸気(1系)を停止したにもかかわらず、所内蒸気戻り系凝縮水排水装置入口弁の温度が低下しないことを確認した。凝縮水排水装置出口弁またはバイパス弁のシートパスと推定。当該弁を点検・修理。	2024/03/29	
2	4号機	原子炉補機冷却海水系熱交換器(B)海水ストレーナーを手動洗浄しても、差圧が通常時より高いことを確認した。ストレーナーまたは排水配管の詰まりと推定。当該ストレーナーおよび配管を清掃。	2024/04/01	